

NHO フェローシップ プログラム申請書

1. 研修プログラム名：病院総合医・総合内科プログラム
病院名：栃木医療センター

2. 診療科：(専門領域)
総合内科

3. コースの概要

留学期間中、内科のコモンディジーズを中心に、内科疾患全般の入院・外来・救急診療に従事し、総合的に入院患者を診ることで幅広い内科疾患への対応を可能にする。

4. 目標

【短期目標】

- ・内科領域のコモンディジーズについて、繰り返し症例を経験することによって、その診断・治療を含めた総合的ケアを学ぶことができる。
- ・外来・病棟・救急をそれぞれ同時期に担当することで、セッティングの違いを意識した診療を展開することができる。
- ・カンファレンスを通して、症例経験の共有や最新知見の学びを深め、自立した学習者として成長することができる。

【長期目標】

- ・内科のコモンディジーズのみならず、より複雑な多疾患併存患者や精神・社会的背景の複雑な患者に対しても疾患の診断・治療のみならず、総合的に評価し院内多職種や地域と連携しながら、療養環境を構築することができる。
- ・院内専門医、多職種との連携やコンサルトを通して、チーム医療を実践し、病院のコンダクターとして働けるスキルを身に付けることができる。
- ・コモンディジーズについて、それぞれの診療の場の違いを意識しながら後進指導ができる。また、カンファレンスや勉強会、学術活動などを主体的に指導することができる。

5. 取得手技

- ・各種体腔穿刺（胸腹水・髄液・関節等）
- ・超音波検査全般（腹部・心臓・表在・下肢静脈等）
- ・内視鏡検査（上部・下部・ERCP 等）
- ・心臓カテーテル検査
- ・他専門診療科の外来研修（皮膚科・整形外科等）

6. 研修期間：6ヶ月

7. 募集人数：1人

8. 診療科の実績(2022年度)

主要疾患	入院数(年間)
総合内科/救急	1,718
循環器内科	359
消化器内科	301

9. 診療科の指導体制

診療科医師数 常勤 25名

主として研修指導にあたる責任医師 矢吹 拓(経験年数20年)

10. コンセプト

栃木医療センター内科施設群専門研修では、外来・救急外来・病棟・在宅医療などの研修の場を提供することにより、主治医として、入院から退院、退院後の通院や自宅訪問まで可能な範囲で経時的に、診断・治療の流れを通じて、一人一人の患者の全身状態、社会的背景・療養環境調整をも包括する全人的医療の実践を目指している。

そして、個々の患者に最適な医療を提供する計画を立て実行する能力の修得をもって目標への到達とする。主担当医として可能な限り連続的な関わりを持つことにより、外来・病棟・在宅など様々な場における終末期医療の経験が可能となる。

①ジェネラリスト・スペシャリストが一体となった内科診療

総合医・各専門医は内科医としての共通基盤を重視し、常に診療、カンファレンス、勉強会等を合同して行っている。それぞれの専門性を共有しながらも、最新のエビデンスに基づいた内科診療を目指し切磋琢磨している。

②病歴・身体所見・診断プロセスを重視した内科医

入院・外来症例のカンファレンスを通して経験を共有し、病歴・身体所見を重視した臨床推論を学ぶことができる。また、診断プロセスの振り返りも定期的に行い、その共有・向上にも力を入れている。

③多彩な診療の場で活躍できるジェネラリスト

病棟入院診療だけでなく、初診・再診・救急外来・訪問診療などの多彩な診療場面の経験を通して、どんな地域でも通用するジェネラルな内科医を育てる。また、検査・手技なども各専門医に指導を受けながらスキルアップできる。